

2023年度 第10回理事会議事録

2024年1月11日（木）19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、理事 宇田英幸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	27名
監事総数	2名
本日の出席監事数	0名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）伊藤伸、茂木有希子、理事）赤間公一、石川麻子、犬塚功一、大橋幸子、岡部拓大、押野修司、北村ミチル、小池祐士、神山真美、阪井之哉、鈴木康子、高橋啓吾、高橋暢介、田坂翔太、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、平田樹伸、原裕如、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、分須陽、渡部慶和

■委任役員：鈴木香織

■欠席役員：監事）土屋美樹、中間浩一

■他出席：法人管理部）駒崎かんな 敬称略

■他欠席：なし

■議 題：

1. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 2023年度 第9回 理事会議事録について【法人管理部：駒崎】（資料1）

内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 広報誌「彩り」2023年冬号発行について【広報：近森】（資料2）

広報誌「彩り」2023年冬号の内容を確認し、満場一致で可決された。

第3号議案 「新人・未入会者案内ページ（仮）」について【広報：近森】（資料3）

新人・未入会者案内ページの内容について、昨年制作した養成校学生向けのパンフレットの内容を元にして編集集中。掲載情報は県士会・OT協会のメリット、生涯教育制度の詳細説明、団体保険の説明とメリット、入会方法の案内など。

日本作業療法士協会の総合保障制度の内容は記載してあるが、県士会の保障制度の記載がないため、埼玉県作業療法士会の保障制度の記載が不足しているため、記載を追加することとした。

また、養成校の卒業シーズンが近づいてきたので、県内養成校の卒業生に対しての対応（例：A4用紙のチラシの配布など）も合わせて検討していく。

内容概略と作業の継続については満場一致で可決された。

3月の公開に向けて次回の理事会で完成したものを提出予定。継続審議とする。

第4号議案 第33回埼玉県作業療法学会ポスターについて【埼玉学会：種沢】（資料4）

第33回埼玉県作業療法学会のポスターのデザイン案について内容を確認し、満場一致で可決された。

埼玉県理学療法士会・言語聴覚士会への後援依頼については学会事務局に進捗状況を確認予定。

第5号議案 令和6年能登半島地震ホームページにお見舞いの掲載について【災害対策：阪井】（資料5）

日本作業療法士協会は、ホームページにお見舞いの掲載をしており、埼玉県作業療法士会ホームページにも日本作業療法士協会長の声明文と協会災害本部の対応（協会の事務手続き）の2点について既に掲載済み。

新たに令和6年能登半島地震のお見舞い文について県士会ホームページに掲載することおよび会長からの声明文を掲載することについて、資料の内容を確認し、満場一致で可決された。

加えて、今後災害が起きた際の流れについても確認。

協会から連絡が届いた場合は直ちにホームページに協会からの情報を公開する。また、お見舞い文の掲載および会長からの声明文も同様にホームページに公開することとし、満場一致で可決された。

第6号議案 令和6年能登半島地震 支援に要する支度金について【災害対策：阪井】（資料6）

埼玉 JRAT の支援活動および能登半島地震で日本災害リハビリテーション支援協会（JRAT）で有志の支援活動で派遣される埼玉県作業療法士会会員への支援金額について審議。

支度金額については、現地支援にあたる埼玉県作業療法士会会員1名につき、10万円までとする。

尚、施設側が負担する場合は施設側とし、個人で負担する場合に支援することとする。

事務的なご対応含め阪井部長にご尽力いただくことと支援金額の2点について満場一致で可決された。

第7号議案 令和6年能登半島地震に関連して【事務局：大橋】（資料7）

令和6年能登半島地震の支援について、県士会から支援することと支援金額について審議。

今回は支援金について日本作業療法士協会に窓口ができたことから、日本作業療法士会協会窓口宛に県士会として予備費より支援金額を提供することとする。

支援金額については、会員数1507名（2024年1月11日現在）で1人あたりの支援金100円換算とし、15万円とする。また振込が完了次第、定期便でお知らせおよびホームページに反映する。

上記内容について、満場一致で可決された。

第8号議案 2024年度定時社員総会について【法人管理：大橋】（資料8）

日程は2024年6月30日（日）10:30-11:30（ソニックシティ会議室 AM：9:00-12:00）とする。

開催形態は、対面+オンライン（役員・代議員対面がメイン、希望者オンライン）とする。

（※役員30名、代議員51名（内1名理事）、議長団6名、スタッフ3名 計90名）

上記日程と開催形態について確認し、満場一致で可決された。

第9号議案 2024年度事業計画について（一次検討）【法人管理：大橋】（資料9）

2024年度事業計画について一次検討（変更箇所：赤字で修正）を行った。

各部局長から報告し、内容を確認した。追加修正は大橋事務局長、予算案は北村財務部長まで提出とする。

こちらの内容については継続審議とする。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

- 1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

12月非協会会員士会員への協会入会案内を送付した（対象93名）

1月9日11:00～12:00 令和6年能登半島震災を受け、令和6年度第1回JRAT会議（オンライン）が開催された。当会から伊藤副会長・茂木副会長が出席した。

- 2) 法人管理部：大橋部長より以下の報告があった。

12月26日付けにて、デザインデポ株式会社とホームページ保守サポート契約を締結した。

2024年度定時社員総会に向けた業務を開始した。

- 3) 総務部：丸理事より報告事項なし。

- 4) 財務部：北村財務部長より報告事項なし。

- 5) 学術部・編集委員会：押野理事より以下の報告があった。

研修：第2回研修会募集中である。2月9日締め切りだが、現在37名/100名。

福利厚生：gene様からご提供いただけるリハノメクーポンは、お試しクーポン（1カ月無料有効期限1年）と割引クーポン（20%オフ）。お試しクーポンは、入会促進用と割引クーポンは、既存会員向け。1月12日にgene様と打ち合わせ予定であるが、運用について検討中である。

編集委員会：特になし。

県学会査読：査読委員の依頼をした（2024-2026任期）。1月15日締め切り。現在21名の方からご承諾いただいたが、減っているため、認定OTの方を中心に再度、依頼する予定である。

- 6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。

演題募集中：現在2件。

- 7) 教育部：鈴木香織理事欠席であるが、以下の報告があった。

各部局での研修会終了後は速やかに教育部にポイント申請下さい。会員からの問い合わせが増えています。

また2025年から生涯教育制度改定に伴う、現行制度の受講を進めるようアナウンスしてかまわないか協会担当者に問い合わせしている。しかし返答まだない状況。

- 8) 生涯教育委員会：神山理事より以下の報告があった。

12月に次年度計画について検討を行った。共通研修のうち、事例検討・報告は2回開催を検討している。また、選択研修については、身体障害領域以外に発達障害領域、精神障害領域の開催を行いたいと考えている。そのため、子ども支援委員会、ここから委員会の協力が可能かどうか調整が必要であり、今後相談したいと考えている。

1月22日 現職者共通研修「日本と世界の作業療法」

2月2日 現職者共通研修「作業療法研究法」

3月調整中 現職者共通研修「事例検討・報告」

- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。

第3回臨床実習指導者講習会一般枠応募38名、養成校枠37名。第3回はこれまでで最も応募者数が少なかった。

- 10) 職能開発事業部：藤田真弓理事より以下の報告があった。
来年度(2024年度)の事業計画(第一次)を作成した。
- 11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。
＜広報誌の次回テーマ＞
猪鼻さまの記事の継続、北部ブロック紹介、県リハの健康支援施設紹介を検討中。
今後も広報誌で取り上げるテーマがありましたらご連絡ください。
- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。
次年度リハビリテーションフェスタを3士会で検討継続中です。
各士会3ブース(小児、認知症、身体(健康増進))+α。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より報告事項なし。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
1月27日若年のつどい飯能開催予定
2月17日若年のつどい上尾開催予定
3月22日認知症ご本人・ご家族への支援について 山口智晴先生
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
1月9日全国JRAT代表者会議参加
1月10日令和6年能登半島地震における埼玉県JRAT会議
- 16) 制度対策部：石川理事より以下の報告があった。
報酬改定関連情報を県士会HPに掲載しています。
2024年2月3日(土)14:00~18:00
障害保健福祉領域 就労支援OTカンファレンス in 宇都宮 & Online
- 17) 各ブロック
- ・東部：小池理事より以下の報告があった。
3月18日：リモートで語らNight!「実習・就職相談」. 学生向け企画を企画中。
 - ・西部：種沢理事より以下の報告があった。
1月10日(水)西部ブロック定例会
 - ・南部：犬塚理事より以下の報告があった。
1月16日にブロック座談会を開催予定。
1月23日に来年度の夏キャン開催に向けた会議を開催予定。
2月22日(木)「語らNight! ~ドライブシミュレーターを体験しよう~」を開催予定。
 - ・北部：分須北部ブロック長より以下の報告があった。
1月に開催する語らNightの会議を実施した。
2024年1月15日 19時 語らnight 熊谷
- 18) 訪問リハビリテーション振興委員会：高橋暢介理事より以下の報告があった。
三団体訪問リハ実務者研修会 advance コース 2024年2月25日開催決定。
訪問OT専門研修 2024年3月3日 or 10日どちらかで開催。

- 19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より以下の報告があった。
- 1月13日のコラボ研修(地域×ここくら)30名
 - 1月18日のコラボ研修(養成教育)45名
 - 2月4日：MTDLP 事例検討会
- 20) 子ども支援委員会：田坂理事より以下の報告があった。
- 12月に「発達領域を専門としていない作業療法士のための研修会」
 - 1月に「発達領域を専門としている作業療法士のための研修（セラピスト養成講座埼玉2023）」が開催終了
- 21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。
- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
- 1月9日委員会を開催し次年度の事業計画について検討しました。
 - 来年度の新規の研修会に向けて準備をしています。
 - また障害福祉サービス事業者向けの案内を強化するためにメーリングリストを作成しています。
 - 2024年2月15日（木）19：00～20：30
 - 高次脳機能障害をもつ方々を支援する医療と福祉のオンライン交流会
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
- 1月6日（土）ここくら会議実施。
 - 3月9日（土）13：30～東京家政大学にて対面での研修会を実施予定。詳細が決まり次第案内を作成。
- 25) 第33回埼玉県作業療法学会：小池理事より報告事項なし。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会：渡部理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。早々に能登で大きな地震が発生し、埼玉でも POS 合同での災害リハ支援に乗り出すことになりました。私の職場からも災害派遣精神医療チーム（DPAT）の先遣隊が現地入りしています。今後も速やかに潤沢な支援ができるよう、ぜひ理事、会員のみなさまにも研修を受けていただきたいと思います。ご協力をよろしくお願ひいたします。

<1月予定>

1月17日 お城 de カフェ

1月22日 リハ専協会理事会

1月25日 埼玉県社協賀詞交歓会

2) 茂木副会長より

明日何が起こるか分からない状況。お疲れかと思しますのでゆっくり休んでください。

3) 伊藤副会長より

県士会会員への還元として研修会のアーカイブを配信予定のため、開催者の方は録画をお願いいたします。

また、卒業生用のメッセージ動画を今年度も募集しますのでご協力お願いいたします。

Ⅲ. その他

次回理事会：2024年2月15日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は21時20分閉会を宣した。

2024年1月11日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会